

宮城県【平成23年10月13日】発行
 情報収集：宮城県保健環境センター [Tel: (022)257-7228]
 配信元：宮城県地域医療情報センター [Tel: (022)221-9911]
 (FAX 配信に関するお問い合わせは地域医療情報センターへお願い致します)

宮城県感染症発生動向調査情報(第40週)

【傾向の凡例】

◎：今後の情報に十分注意
 ○：今後の情報に留意
 レ：減少傾向

— 2011.10.3 ~ 10.9 ・ 第40週 患者発生数(定点医療機関) —

疾 病	保 健 所							仙台市 患者数	全地区 患者数	傾向	コメント
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼				
インフルエンザ		1					1	3	5		<p>— 今週の全数報告疾病 —</p> <p>1類感染症：報告なし *男児、女児は6歳未満</p> <p>2類感染症：結核</p> <p>大崎管内 男性 1名 石巻管内 女性 1名 仙台管内 男性 2名、女性 4名</p> <p>3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症(026) 塩釜管内 男児*1名、男性 1名、 女性 2名</p> <p>腸管出血性大腸菌感染症(0103) 大崎管内 女性 1名</p> <p>4類感染症：A型肝炎 仙南管内 男性 1名 レジオネラ症 仙台管内 男性 1名</p> <p>5類感染症：梅毒 塩釜管内 男性 1名(第39週) 後天性免疫不全症候群 仙台管内 男性 1名 アメーバ赤痢 仙台管内 男性 1名</p> <p>— 今週の感染症のコメント — 宮城県感染症対策委員会情報解析部会</p> <p>[流行性耳下腺炎] 大崎管内で警報継続中。</p> <p>[手足口病] 全管内で警報継続中。 ※依然として高いレベルで推移している。 引き続き注意を要する。</p> <p>[RSウイルス感染症] RSウイルス感染症に注意報値、警報値の設定はないが、第39週より患者数が増加し、国立病院機構仙台医療センター・ウイルスセンターでもRSウイルスの検出数が増加している。注意を要する。</p>
咽頭結膜熱								2	2		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	8		3	2	5		13	33	○	
感染性胃腸炎	24	22	4	11	12	27	1	52	153	◎	
水痘	14	10	1	2	2	1	1	46	77	○	
手足口病	12	47	44	15	25	42	33	115	333	◎	
伝染性紅斑	3	1	1					2	11		
突発性発疹	3	3	4	1	4	6	4	27	52	○	
百日咳											
ヘルパンギーナ		10		2			6	15	33	○	
流行性耳下腺炎	4	5	17	2	5	1		14	48	○	
急性出血性結膜炎											
流行性角結膜炎						1			1		
RSウイルス感染症	8			3				27	38	○	
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)								1	1		
無菌性髄膜炎											
マイコプラズマ肺炎	7	5	5		2		14	12	45	○	
クラミジア肺炎(オウム病除く)											
川崎病											
不明の発疹性疾患								3	3		

《ウイルス分離状況》 9.26(第39週) ~ 10.9(第40週) 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 臨床研究部 ウイルスセンター提供

Flu	Para	RS	Mumps	Measles	Adeno	Entero	Rhino	HSV	CMV
	3	10	3		1	2			3